

森本 千絵

アートディレクター / クリエイティブ・ディレクター。
武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科客員教授。
青森県三沢市生まれ。武蔵野美術大学卒。
1999年博報堂入社。2007年株式会社 goen° 設立。

博報堂在籍時から、広告のグラフィックやCM制作のほか、商品企画、パッケージデザインなどを幅広く担当。特にMr.Children、松任谷由実、Official髭男dismなどミュージシャンのアートワークやMVの制作が多く、また、山田洋次、是枝裕和ら映画 / 演劇系の宣伝美術なども手がける。

社名の goen° は「ご縁」から来ており、人や商品との出会いを大切に、そして新しく創り出したいという想いが込められた。人や商品を最大限に魅力化するのが目的であり、案件ごとにアプローチが変わるのは自然なこととする社風のため、アウトプットするメディアや作風、規模等は様々である。

現在は広告の企画演出、商品開発、装丁、映画・舞台の美術、地域再生プロジェクト、教育デザイン、動物園や保育園の空間ディレクションなど、業態や領域にとらわれずにあらゆる形のコミュニケーションデザインを行っている。また、2023年4月からNHKいないいないばあっ!のキャラクターデザインを手がけている。

【受賞歴】

N.Y. ADC 賞、ONE SHOW、朝日広告賞、アジア太平洋広告祭、東京 ADC 賞、JAGDA 新人賞、SPACE SHOWER MVA、ADC グランプリ、日経ウーマンオブザイヤー 2012、50th ACC CM FESTIVAL ベストアートディレクション賞、伊丹十三賞、日本建築学会賞、第4回東奥文化選奨賞など。

【著書】

「MORIMOTO CHIE Works 1999-2010 うたう作品集」
「アイデアが生まれる、一步手前の大事な話」など